



「子育て世帯向け情報誌・リーフレットの発刊」及び 「すずっこインフォメーション スペースの設置」について

1. 背景・目的

本市では、4月から鈴鹿市総合計画2031（にいまるさんいち）がスタートし、将来都市像である「#最高に住みやすいまち鈴鹿」の実現に向けて取組を進めています。

特に、子ども子育て施策については、「子育てしやすいまち」「子どもにやさしいまち」を目指し、子育て世帯に寄り添った様々な施策（「すずっこまんなかプロジェクト！」）を積極的に展開しています。

その取組の一つとして、この度、県内・県外からの子育て世代の転入者が多いという本市の特徴を踏まえ、新たな場所での生活をスタートする不安感の緩和と、すべての子育て世帯に向けた本市の魅力発信の強化により、本市での子育てへの期待感・ワクワク感を高めてもらい、新たな交流と賑わいの創出につなげることを目的に『情報誌』と『リーフレット』を発刊し、また、来庁者の方に、本市の子育て支援情報を広く周知する拠点として、市役所1階ロビーに『すずっこインフォメーション スペース』を設置しました。

2. 内容

◆情報誌（別添）

- ・ 親子のおでかけスポットをテーマ別に紹介
「公園」、「カフェ&食事処」、「遊び場」、「体験スポット」、「保護者の声」等
- ・ 子育て支援事業（鈴鹿市公式LINE、子育て応援サイトきら鈴等）の紹介
QRコードを掲載

◆リーフレット（別添）

- ・ 子どもの成長に合わせた「幅広い子育て支援制度」等の紹介
- ・ 「こども家庭センター」の紹介では、職員（相談員）のコメントを入れて、寄り添った支援をPR

◆すずっこインフォメーション スペース（市役所1階市民ロビー）

- ・ 動画の放映
リニューアルオープンした子育て支援センターりんりんの施設案内
その他、子ども施策に関するPR動画 等
- ・ webフォーム（LoGoフォーム）を活用した情報共有の場
テーマを決めて収集した、子どもや子育ての世帯の声をフィードバック
- ・ 子どもに関するイベント・支援情報（手当、各種強化月間等）の発信

3. 配付先等（予定）

◆情報誌：1万部

- ・妊娠届出書提出時（赤ちゃん訪問時）
- ・転入者
- ・行政施設等（すずっこインフォメーションスペース、地区市民センター、公民館、男女共同参画課、図書館、児童センター、子育て応援館、子育て支援センター、つどいの広場、保育所（園）、幼稚園、認定こども園、児童相談所、療育センター、放課後児童クラブ等）
- ・その他施設（社会福祉センター、病院・診療所（小児科、産婦人科）、観光協）
- ・子育て支援団体（母子寡婦、社協、shining、すずっこ食堂ネットワーク、会等子どもサポート等）
- ・その他 各種イベント時

◆リーフレット：10万部

- ・広報すずか（4/20号に折込）※全戸配布
- ・その他、情報誌とセットで配布

◆すずっこインフォメーションスペース



4. その他

子育て情報誌「さあ、きっともっと鈴鹿で子育て」リーフレット「子育て応援すごろく」は、令和5年度「みえ子ども・子育て応援総合補助金」を活用し実施

事務担当：鈴鹿市子ども政策部 子ども政策課 長尾
(内線：6710、外線：059-382-7661)